

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001301	科目番号 / Subject code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Subject	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤田 渉 / Fujita Wataru		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目(教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	wfujita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	経済学部東南アジア研究所204号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日12:10 ~ 12:40 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標/Goal	関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解するとともに、簡単な経済的問題への応用を可能とすることを目標として掲げる。		
授業方法(学習指導法)/Method	テキストに沿って講義形式で行う。		
授業内容/Class outline/Con	主として微分法およびその応用(最適化問題)について講義を行う。なお科目の性格上、各自による復習(練習問題を使った反復練習など)が必須である。		
キーワード/Key word	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書: 藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和(編)『経済数学』勁草書房、2000年。 参考書: A. C. チャン・K. ウェインライト(著)(小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎(訳))『現代経済学の数学基礎(上)』シーエーピー出版、2010年。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
受講要件(履修条件)/Requirements	特になし(高校における数学 以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ/Accessibility			
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション(本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか?) 基本的事項 (利子計算)		
第2回	基本的事項 (現在価値計算)		
第3回	基本的事項 (指数関数)		
第4回	基本的事項 (対数関数)		
第5回	1変数関数の微分 (1変数関数の微分)		
第6回	1変数関数の微分 (導関数を求める公式)		
第7回	1変数関数の微分 (合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分)		
第8回	1変数関数の微分 (高階の導関数、関数の極値)		
第9回	中間総括(中間試験)など		
第10回	多変数関数の微分 (多変数関数、偏微分)		
第11回	多変数関数の微分 (全微分、陰関数の微分)		
第12回	多変数関数の微分 (2変数関数の合成関数の微分)		
第13回	最適化問題(制約条件なし)		
第14回	最適化問題(制約条件あり)		
第15回	総括		
第16回	定期試験		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001302	科目番号 / Subject code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Subject	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目(教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[経済]本館12(講義室)		
対象学生(クラス等) / Object Student	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maruyama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	経済学部本館5階530号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日12:00 ~ 12:50		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標/Goal	関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解するとともに、簡単な経済的問題への応用を可能とすることを目標として掲げる。		
授業方法(学習指導法)/Method	テキストに沿って講義形式で行う。		
授業内容/Class outline/Con	主として微分法およびその応用(最適化問題)について講義を行う。なお科目の性格上、各自による復習(練習問題を使った反復練習など)が必須である。		
キーワード/Key word	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書: 藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和(編)『経済数学』勁草書房、2000年。 参考書: A. C. チャン・K. ウェインライト(著)(小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎(訳))『現代経済学の数学基礎(上)』シーエーピー出版、2010年。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
受講要件(履修条件)/Requirements	特になし(高校における数学以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ/Accessibility			
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション(本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか?) 基本的事項(利子計算)		
第2回	基本的事項(現在価値計算)		
第3回	基本的事項(指数関数)		
第4回	基本的事項(対数関数)		
第5回	1変数関数の微分(1変数関数の微分)		
第6回	1変数関数の微分(導関数を求める公式)		
第7回	1変数関数の微分(合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分)		
第8回	1変数関数の微分(高階の導関数、関数の極値)		
第9回	中間総括(中間試験)など		
第10回	多変数関数の微分(多変数関数、偏微分)		
第11回	多変数関数の微分(全微分、陰関数の微分)		
第12回	多変数関数の微分(2変数関数の合成関数の微分)		
第13回	最適化問題(制約条件なし)		
第14回	最適化問題(制約条件あり)		
第15回	総括		
第16回	定期試験		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001501	科目番号 / Subject code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Subject	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	須齋 正幸 / Susai Masayuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	須齋 正幸 / Susai Masayuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	須齋 正幸 / Susai Masayuki		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	msusai@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所 3階		
担当教員TEL/Tel	095-820-6356		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日 6時から		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	経済学部すべての学生に対して、金融分野の基礎知識を教授するとともに、この分野の課題を提示する。将来、ファイナンス分野のコースに進む学生に対しては、基礎科目となり、また他の分野のコースの学生にとっては、経済学部の幅広い分野の中の一つの基礎的素養を提供する科目である。		
授業到達目標/Goal	金融分野で何を学ぶか、どのように学ぶか、について一定の知識を獲得することを目標とする。		
授業方法(学習指導法)/Method	講義を中心に行う。		
授業内容/Class outline/Con			
キーワード/Key word	金融市場 金融制度		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	晝間文彦著 『基礎コース 金融論』 新世社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	期末試験を中心に評価する。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility			
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス：2クラス共通		
第2回	金融論における基礎知識		
第3回	日本の金融システム：間接金融		
第4回	日本の金融システム：公的機関の役割		
第5回	金融機関の機能：金融仲介機関とは		
第6回	金融機関の機能：仲介機能とその他の機能		
第7回	金融市場：短期・中期・長期		
第8回	利子率と資産価格：利子率の決まり方		
第9回	利子率と資産価格：利子率と市場		
第10回	デリバティブ：その役割と機能		
第11回	家計の金融行動：貯蓄と消費		
第12回	企業の金融行動：資金の運用と調達		
第13回	金融政策：中央銀行の役割		
第14回	金融政策：金融政策の実際		
第15回	決済システム：信用秩序の意味		
第16回	期末試験		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001502	科目番号 / Subject code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Subject	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山田 和郎 / Kazuo Yamada		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	山田 和郎 / Kazuo Yamada		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	山田 和郎 / Kazuo Yamada		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-yamada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所2F		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日9:00-11:30と12:30-19:00(ただし授業時間を除く)		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	入門レベルの金融論を講義します。2年次以降の経済学部での専門科目、特にファイナンスコースの授業への備えとなります。		
授業到達目標/Goal	金融が、消費者や企業の活動に、どのような機能を果たしているかを説明できるようになる。		
授業方法(学習指導法)/Method	講義形式		
授業内容/Class outline/Con	今後学習する金融関連の授業に必要な基礎知識の習得が目的です。		
キーワード/Key word	金融市場, 金融機関		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	晝間文彦『金融論』新世社		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	最終試験...100%		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	金融系科目の基礎的な知識を修得することを目的とします。分からない箇所などは早めに質問に来るなどして解決してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	ガイダンス		
第2回	貨幣と金融		
第3回	貨幣と金融		
第4回	日本の金融システム		
第5回	日本の金融システム		

第6回	金融機関の機能と証券化
第7回	金融機関の機能と証券化
第8回	金融市場
第9回	利率と資産価格
第10回	金融派生商品
第11回	家計の金融行動
第12回	企業の金融行動
第13回	金融政策
第14回	決済システムと信用秩序の維持
第15回	フィードバック
第16回	定期試験

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 7
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001503	科目番号 / Subject code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Subject	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	深浦 厚之 / Fukaura Atsuyuki		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student	夜間主コース1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	東南アジア研究所210		
担当教員TEL / Tel	095 857 5217		
担当教員オフィスアワー / Office hours	毎週木曜日講義終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	教養教育学部モジュール科目の一つであり、経済学部で学ぶために必要な基礎的な知識を身につけることを目的とする。		
授業到達目標 / Goal	金融を学ぶために必要なごく基本的な概念について正確な理解を得る。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義方式		
授業内容 / Class outline/Con	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 . 金融のイメージ</li> <li>2 . 社会科学の視点</li> <li>3 . 社会科学としての経済学</li> <li>4 . お金とは何か</li> <li>5 . 購買力とは何か</li> <li>6 . 借入れ・貯蓄とは何か</li> <li>7 . 投資とは何か</li> <li>8 . 利率とは何か</li> <li>9 . 資金調達とは何か</li> <li>10 . 破産・信用とは何か</li> </ol>		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 . 教科書は用いない。</li> <li>2 . 講義資料は毎回、スクリーンに投影するほか、LACSに公開している。印刷物を配布しないので、各自、ダウンロードもしくは印刷して講義の際に持参することが望ましい。</li> </ol>		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	単位認定は期末試験のみで行う。評価基準は学則記載のとおり。		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1章	金融のイメージ		
第2章	社会科学の視点		
第3章	社会科学としての経済学		
第4章	お金とは何か		
第5章	購買力とは何か		
第6章	借入・貯蓄とは何か		
第7章	投資とは何か		
第8章	利率とは何か		
第9章	資金調達とは何か		
第10章	破産・信用とは何か		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001701	科目番号 / Subject code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Subject	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yuichi-g@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	東南アジア研究所314		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 : 14時30分 ~ 16時00分		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	企業経営に関する身近な話題をとりいれながら、企業活動や組織運営の基礎理論を学ぶとともに、企業活動の背景にある基本的な「経営原理」への理解を図る。		
授業到達目標 / Goal	この授業では、さまざまな企業活動がどのように生じ、それがなぜ必要とされるのかなどを考えていくための題材や考え方が示される。受講生はこの学習に基づき、企業経営に関する疑問点や問題点を発見・整理し、これを解いていく力を身につけていくことができる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	パワーポイントや映像教材などを利用しながら、講義形式で行う。		
授業内容 / Class outline / Con	<p>予定している内容は、下記のとおりである。変更がある場合には、初回の講義時に説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：イントロダクション</li> <li>第2回：経営学とは</li> <li>第3回：企業の特徴と企業の分類</li> <li>第4回：企業の特徴と企業の分類</li> <li>第5回：競争戦略</li> <li>第6回：競争戦略</li> <li>第7回：マクロ組織論</li> <li>第8回：ミクロ組織論</li> <li>第9回：マーケティング論</li> <li>第10回：マーケティング論</li> <li>第11回：生産管理論</li> <li>第12回：日本の経営論</li> <li>第13回：組織間関係論</li> <li>第14回：企業の社会的責任</li> <li>第15回：まとめ</li> </ul>		
キーワード / Key word	経営, 企業, 戦略, 組織		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書：指定しない。 参考書：講義中に、適宜、紹介します。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	期末試験		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし。		
アクセシビリティ / Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 6
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001702	科目番号 / Subject code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Subject	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高橋 啓 / takahashi kei		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	高橋 啓 / takahashi kei		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	高橋 啓 / takahashi kei		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 新館 101 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	taka84@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	609		
担当教員TEL / Tel	095-820-6342		
担当教員オフィスアワー / Office hours	各講義後1時間を目安に質問を受け付ける。 もしくはメールでの質問は随時受け付ける。		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	本講義では、経営学の基礎となる組織論と戦略論について基礎から実例を交え解説する。		
授業到達目標 / Goal	企業という組織を組織論と戦略論の立場から理解し、経営学の基礎を固める。 また、これらの各応用分野における実例に触れることで、個別分野での更なる発展の足がかりを得る。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義による。		
授業内容 / Class outline / Con	本講義では、組織論と戦略論を経営学の基礎と捉え、それぞれについて基本となる考え方を紹介する(2-9回)。それらを踏まえ、各トピックごとに組織論と戦略論の実際について実例を用いながら述べる(10-14回)。		
キーワード / Key word	企業, 経営, 組織, 戦略		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	【教科書】 具体的な教科書は用いない, 担当教員のHPに資料を適宜掲載する。 【参考書】 [1] 榊原: 経営学入門第2版(上・下), 日経文庫(2013)		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	授業への貢献度30%+ 最終発表, レポート70% 講義中の質疑応答や, 授業への参加姿勢を評価し, 加点する。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし。		
アクセシビリティ / Accessibility			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	日頃からインターネットや新聞等で企業行動に関するニュースに触れておくこと。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション: 経営学とは何か: 組織論と戦略論		
第2回	組織論と戦略論の歴史		
第3回	ミクロ組織論 (個人行動)		
第4回	ミクロ組織論 (集団行動とリーダーシップ)		
第5回	マクロ組織論 (組織構造とデザイン)		
第6回	戦略論の基礎		
第7回	資源戦略論		
第8回	競争戦略論		
第9回	ドメイン戦略論		
第10回	企業成長のための戦略と組織		
第11回	国際化のための戦略と組織		
第12回	イノベーションのための戦略と組織		
第13回	情報と戦略と組織		
第14回	日本の企業における戦略と組織の実際		



第15回	期末テスト
第16回	テストの解説

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001901	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kfuku@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	東南アジア研究所 2階福澤研究室		
担当教員TEL/Tel	経済357		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日1時~3時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	( 福澤 ) ミクロ経済学を学ぶことで何がわかるかを学ぶとともに、経済学の対象、考え方、論理の進め方の基礎を学ぶ。 ( 山口 ) 新聞紙上のマクロ経済にかかる事象について論じるために必要な考え方等を学ぶ。		
授業到達目標/Goal	( 福澤 ) ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。 ( 山口 ) マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。		
授業方法(学習指導法) / Method	( 福澤・山口 ) 毎回レジュメを配布し、講義形式で進める。		
授業内容/Class outline/Con	( 概要 ) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。  ( 福澤 ) 第1回 経済学を学ぶ意味 第2回 経済学の方法と10大原理 第3回 比較優位とは何か 第4回 アイスクリームの需要はどう表されるか? 第5回 アイスクリームの供給はどう表されるか? 第6回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第7回 価格と資源配分はどのように変化するのか?  ( 山口 ) 第8回 景気と景気循環1 第9回 景気と景気循環2 第10回 失業、インフレーションとデフレーション 第11回 国際収支と為替レート 第12回 財政政策と金融政策 第13回 政府の役割と財政赤字 第14回 現在のマクロ経済情勢 第15回 まとめ 第16回 試験およびまとめ		
キーワード/Key word	ミクロ経済学、マクロ経済学		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	( 福澤 ) テキスト: マンキュー 『入門経済学』 東洋経済新報社。 ( 山口 ) テキスト: 伊藤元重 [2001] 『入門経済学(第2版)』 日本評論社。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	期末試験(100%)。60点以上を合格とする。		
受講要件(履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility			
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001902	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	junya-y@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	東南アジア研究所215号室		
担当教員TEL / Tel	095-820-6326		
担当教員オフィスアワー / Office hours	毎週金曜日12:00-13:00		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	マクロおよびミクロ経済学の基礎的知識を身につける。		
授業到達目標 / Goal	( 山口 ) マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。 ( 福澤 ) ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。		
授業方法 ( 学習指導法 ) / Method	( 山口・福澤 ) 毎回レジュメを配布し、講義形式で進める。		
授業内容 / Class outline / Con	( 概要 ) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。  ( 山口 ) 第1回 景気と景気循環1 第2回 景気と景気循環2 第3回 失業、インフレーションとデフレーション 第4回 国際収支と為替レート 第5回 財政政策と金融政策 第6回 政府の役割と財政赤字 第7回 現在のマクロ経済情勢  ( 福澤 ) 第8回 経済学を学ぶ意味 第9回 経済学の方法と10大原理 第10回 比較優位とは何か 第11回 アイスクリームの需要はどう表されるか？ 第12回 アイスクリームの供給はどう表されるか？ 第13回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第14回 価格と資源配分はどのように変化するのか？ 第15回 まとめ  第16回 講義総括 ( 試験を含む )		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	( 福澤 ) テキスト : マンキュー 『入門経済学』 東洋経済新報社。 ( 山口 ) テキスト : 伊藤元重 『入門経済学 ( 第 4 版 ) 』 日本評論社。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	期末試験 ( 100% ) 。 60点以上を合格とする。		
受講要件 ( 履修条件 ) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 ( 上記連絡先参照 ) または「アシスト広場」 ( 障がい学生支援室 ) にご相談下さい。 アシスト広場 ( 障がい学生支援室 ) 連絡先 ( TEL ) 095-819-2006 ( FAX ) 095-819-2948 ( E-MAIL ) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 ( URL ) / Remarks ( URL )			



学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 6
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517001903	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ymatsuki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	東南アジア研究所207		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	初回授業にて通知する。		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	学部入門レベルのミクロ・マクロ経済学を講義する。本講義は経済学という学問全体への入り口となる。		
授業到達目標 / Goal	需要曲線と供給曲線を用いた均衡分析やGDPなど経済学の基本を理解する。		
授業方法 (学習指導法) / Method	講義形式をとる。スライドにより、テキストに記載される経済学の基本的用語や概念および基礎的理論を解説する。また、授業内で問題演習を行うことがある。 下記の通り。ただし、内容は変更されることがある。		
授業内容 / Class outline/Con	回 内容 1 ガイダンス；現代の経済学 2-3 経済学的な考え方 4-5 需要、供給、価格 6-8 需要・供給分析の応用 9-10 市場と効率性 11 不完全市場入門 12 公共部門 13-15 マクロ経済学 16 定期試験		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	テキスト：スティグリッツ (2012) 『スティグリッツ 入門経済学 第4版』 (藪下史郎ほか訳) 東洋経済新報社		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	定期試験100%とする。ただし、授業への貢献などを追加的に考慮することがある。		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517002101	科目番号 / Subject code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Subject	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村山 洋介 / Yosuke Murayama, 吉田 省三 / Yoshida Shozo		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	村山 洋介 / Yosuke Murayama		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	村山 洋介 / Yosuke Murayama, 吉田 省三 / Yoshida Shozo		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	清水 rmk-shimizu@nagasaki-u.ac.jp 村山 murayama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	清水 東南アジア研究所 3 1 8 村山 本館 6 階 6 0 2		
担当教員TEL / Tel	清水 内線 3 3 1 村山 内線 6 0 2		
担当教員オフィスアワー / Office hours	清水 金曜 1 0 時 ~ 1 2 時 村山 火曜 1 0 時 ~ 1 2 時		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	日常生活に関わる法的諸問題を素材として、法の役割・機能を学習する。		
授業到達目標 / Goal	生活と法の関わりについて理解する、 法的なものの考え方(法的思考方法)について理解する、 公法と私法の役割と機能を理解する、 これらを通じて法律系科目を履修するうえで必要な基礎的素養を涵養する。		
授業方法 (学習指導法) / Method	清水 教科書を基に講義形式で行う。必要に応じて、適宜、資料を配布する。 村山 教員が作成したレジュメをもとに、講義形式で行う。レジュメは、事前に配布する。		
授業内容 / Class outline / Con	前半 8 回を私法分野(村山担当)、後半 7 回を公法分野(清水担当)とする。		
キーワード / Key word	清水 憲法・刑事法・行政法 村山 民法・民事訴訟法・会社法		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	清水 末川博『法学入門 第6版補訂版』 村山 教科書は特に指定しない。参考書として、末川博『法学入門 第6版補訂版』、伊藤正巳他『現代法学入門』を指定する。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	期末試験により評価する。		
受講要件 (履修条件) / Requirements			
アクセシビリティ / Accessibility			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	法の分類・役割・機能 - 公法と私法、実体法と手続法、法と道徳		
第2回	契約と法 ( 1 ) - 契約の締結、契約の種類		
第3回	契約と法 ( 2 ) - 契約から生じる法的責任		
第4回	損害賠償と法 ( 1 ) - 債務不履行		
第5回	損害賠償と法 ( 2 ) - 不法行為		
第6回	家族と法 - 親族と相続		
第7回	会社と法		
第8回	私法分野トピック		
第9回	公法分野イントロダクション - 法とは何か、法の歴史、法の分類		
第10回	法学の基礎知識 - 法と裁判、法の解釈と適用、法令・判例の読み方		

第11回	憲法の概要
第12回	刑事法の概要
第13回	行政法の基本的な考え方
第14回	生活に関わる法令（公法分野を中心に）
第15回	経済活動に関わる法令（公法分野を中心に）

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517002102	科目番号 / Subject code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Subject	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉田 省三 / Yoshida Shozo, 村山 洋介 / Yosuke Murayama		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉田 省三 / Yoshida Shozo		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	吉田 省三 / Yoshida Shozo, 村山 洋介 / Yosuke Murayama		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	清水 rmk-shimizu@nagasaki-u.ac.jp 村山 murayama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	清水 東南アジア研究所 3 1 8 村山 本館 6 階 6 0 2		
担当教員TEL/Tel	清水 内線 3 3 1 村山 内線 3 6 2		
担当教員オフィスアワー/Office hours	清水 金曜 1 0 時 ~ 1 2 時 村山 火曜 1 0 時 ~ 1 2 時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	日常生活に関わる法的諸問題を素材として、法の役割・機能を学習する。		
授業到達目標/Goal	生活と法の関わりについて理解する、法的なものの考え方(法的思考方法)について理解する、公法と私法の役割と機能を理解する、これらを通じて法律系科目を履修するうえで必要な基礎的素養を涵養する。		
授業方法 (学習指導法) /Method	清水 教科書を基に講義形式で行う。必要に応じて、適宜、資料を配布する。 村山 教員が作成したレジュメをもとに、講義形式で行う。レジュメは、事前に配布する。		
授業内容/Class outline/Con	前半 8 回を公法分野(清水担当)、後半 7 回を私法分野(村山担当)とする。		
キーワード/Key word	清水 憲法・刑事法・行政法 村山 民法・民事訴訟法・会社法		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	清水 末川博『法学入門 第6版補訂版』 村山 教科書は特に指定しない。参考書として、末川博『法学入門 第6版補訂版』、伊藤正巳他『現代法学入門』を指定する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	期末試験により評価する。		
受講要件 (履修条件) /Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility			
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション - 法とは何か、法の歴史、法の分類		
第2回	法学の基礎知識 - 法と裁判、法の解釈と適用、法令・判例の読み方		
第3回	憲法の概要		
第4回	刑事法の概要		
第5回	行政法の基本的な考え方		
第6回	生活に関わる法 (公法分野を中心に)		
第7回	経済活動に関わる法令 (公法分野を中心に)		
第8回	公法分野トピック (前半の総括)		
第9回	法の分類・役割・機能 - 公法と私法、実体法と手続法、法と道徳		
第10回	契約と法 ( 1 ) - 契約の締結、契約の種類		



第11回	契約と法（ 2 ） - 契約から生じる法的責任
第12回	損害賠償と法（ 1 ） - 債務不履行
第13回	損害賠償と法（ 2 ） - 不法行為
第14回	家族と法 - 親族と相続
第15回	会社と法

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 7
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517002103	科目番号 / Subject code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Subject	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	井田 洋子 / Ida Youko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	井田 洋子 / Ida Youko		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	井田 洋子 / Ida Youko		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	smile@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	本館 5 0 6		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	基本的に授業狩猟後とする。		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	本授業では、日常生活に関わる法律問題を素材として、法の役割・機能を学習する。		
授業到達目標 / Goal	本授業では、生活と法の役割について理解する、法的なものの考え方(法的思考方法)について理解する、これらを通じて、法律系科目を履修するうえで必要な基本的素養を涵養する、諸外国との比較を通して、多様な価値観に触れる。		
授業方法 (学習指導法) / Method	教員が作成したレジュメをもとに講義方式で行う。		
授業内容 / Class outline/Con			
キーワード / Key word	憲法・家族法・刑法・少年法・国際法・人権・国民権・平和		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書は特にしようしない。参考文献については、授業中に触れる。		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	レポート ( 4 0 % ) 定期試験 ( 6 0 % ) の総合評価とする。		
受講要件 (履修条件) / Requirements	特になし。		
アクセシビリティ / Accessibility			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第 1 回	法とは何かー法の役割と機能		
第 2 回	法の分類ー私法と公法, 手続法と実態法		
第 3 回	法の継受		
第 4 回	国家と法 1 憲法		
第 5 回	国家と法 2 憲法		
第 6 回	国家と法 3 憲法		
第 7 回	国家と法 4 刑法		
第 8 回	国家と法 5 少年法		
第 9 回	国家と法 6 福祉問題		
第 10 回	国家と法 7 環境問題		
第 11 回	家族と法 1		
第 1 2 回	家族と法 2		
第 1 3 回	国際社会と法 1		
第 1 4 回	国際社会と法 2		
第 1 5 回	総括		
第 1 6 回	定期試験		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3
開講期間 / Class period	2016/04/01 ~ 2016/09/28		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20161517002301	科目番号 / Subject code	15170023
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11401_038		
授業科目名 / Subject	国際関係概論(GSR論) / Introduction to International Relations(GSR)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	後藤 祐一 / Yuichi Goto		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目(教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生(クラス等) / Object Student			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yuichi-g@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Laboratory	東南アジア研究所314		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜: 14時30分 ~ 16時00分		
授業の概要及び位置づけ / Course Outline and Objectives	<p>国際社会のグローバル化が進んだと言われて久しいが、皆さんは国際社会(特に国外)の現状や課題を把握できているだろうか。国際社会を舞台に働く困難や意義とはどのようなものなのだろうか。今後、社会に出るまでの数年間、どのような問題意識をもって、どのような課題に取り組めば良いのだろうか。</p> <p>こうしたことを考える機会を本講義は提供する。世界の様々な地域や分野で活躍される方々を、公的部門(国際機関や国内省庁)、民間部門(国際的企業)、そして社会的部門(NGOなど)からお招きし、受講生が今後に向けた刺激を受ける機会とする。</p>		
授業到達目標 / Goal	国際社会の現状や課題を把握し、受講生自身にとっての今後の展望や課題を明確にする。		
授業方法(学習指導法) / Method	講義(外部講師の事情により、スケジュールを変更する可能性があります)		
授業内容 / Class outline / Con	<p>現時点で予定している内容は、下記のとおりである。変更がある場合は、適宜、連絡します。</p> <p>第1回: 学部ガイダンス  第2回: 授業ガイダンス  第3回: 外部講師  第4回: 外部講師  第5回: 外部講師  第6回: 外部講師  第7回: 外部講師  第8回: 外部講師  第9回: 外部講師  第10回: 外部講師  第11回: 外部講師  第12回: 外部講師  第13回: 外部講師  第14回: 外部講師  第15回: まとめ</p>		
キーワード / Key word	GSR, 国際社会, 国際機関, 政府, 企業, NGO		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	特になし		
成績評価の方法・基準等 / Evaluation	出席, 質問およびリアクション・ペーパー(50%), 期末レポート(50%)		
受講要件(履修条件) / Requirements	特になし		
アクセシビリティ / Accessibility	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先  (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948  (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	授業では、臆せず積極的に質問してください。		